

千曲市立東小学校 実践紹介(環境教育)

*本校の目標

『花に愛情をそそぎ、成長を願って、大事に育てる子どもの育成。』

*実践事例

○生活科、総合的な学習の時間として



1年生のあさがお栽培・観察



教室前の学級園での野菜栽培
(ミニトマト、きゅうり、さつまいも、じゃがいも)

○ アプリコットタイム (年8回、1単位：90分、総合的な学習の時間としてカウント) の自然観察クラブとしてスポーツ系以外の活動とし、この地域ならではの特色や人材をいかした活動を取り入れている。



バッタの観察



野鳥 (ハシボコガラス、ヒバリ、スズメ、アオガキなど) の観察

○ 理科の授業として

○ 社会科の授業として



春の昆虫観察 (3年)



米作り学習 (5年)



○ 児童会として



飼育園芸委員会による金魚の飼育



同委員会による児童昇降口の花の栽培・管理

○ 学校裁量の時間として

・千曲市環境サミットへの参加

アプリコットタイム (総合的な学習の時間) で自然観察クラブの児童15名が参加。

鳥や水の中の生き物、昆虫、植物など自然環境について学習を深めており、その成果を発表した。